

## 第 17 回 いなべFM番組審議委員会議事録

1. 開催年月日 平成 29 年 4 月 24 日(月) 19 時 00 分～
2. 開催場所 ザ・グランドティアアラ千寿
3. 出席者 委員総数 6 名 出席委員数 4 名

### 出席委員

石原正敬委員長 日紫喜淳委員  
末松則子委員 種村道夫委員

### 欠席委員

石垣 英一副委員長 牧野秀紀委員

### 事務局

顧問 川島修  
事務局 中林謙太

## 4. 議題

1. 報告事項
2. 審議用サンプル番組について  
防災特別番組「あの日を忘れない～語り継ごう そして見直そう防災」
3. 各番組メール集計について
4. その他

## 5. 議事の経過の概要及び結果

### 1. 報告事項

<事務局より>

4月改編より番組表をコンパクトにして形状を変更し、番組内容も帯の生放送を中心に番組内容が分かりやすくした。またホームページの番組紹介も番組表内に入れた。

委員より、文字が小さい部分があるので見にくい方もみえるのではないかとのご指摘があった。これについては他にもご意見をいただいていた。次回番組表制作の時に検討する。

## 6. 審議内容

### 2. 審議用サンプル番組について

防災特別番組「あの日を忘れない～語り継ごう そして見直そう防災」

委員長

いままで番組審議委員会の中でもご意見があったうえでの番組作りでしたので事務局からどういった意図で制作をしたのか説明して、委員のみなさんからご意見をいただきます。

事務局

3月11日の東日本大震災発生の日と、9月1日の防災の日の年2回、防災に関する特別番組を制作していこうという事で始まりました。今回は、以前の番組審議委員会の中でもご意見がありました番組時間、内容等を考慮し、少しの時間でも聴いていただき、ご理解頂けるよう30分番組ですが、約15分ずつそれぞれゲストを迎え違ったテーマで制作しました。内容は、いつ起こるか分からない災害に備えて、「今できる事」という事をテーマに制作しました。放送は3月11日の朝、昼、夕と3回放送しました。

委員

聴きやすかった。パーソナリティがゲストへうまくインタビューしていた。

委員

最初の入りからとても聴きやすかった。15分ずつに分けていたのもあったが、今まではゲストの方が被災地に行った経験の話が多かったが、今回のコンセプトでもある今できる事で、備蓄の仕方等、取り組みやすい事を聴きやすく話していただき、まとまった内容になっていた。

委員

聴きやすく良く理解できたが、BGMが気になった。言葉も入ってくるが今回はBGMが気になった。BGMなしで聴いていないのでわからないが、BGMがない方が聴きやすかったというふうにも思う。

委員

まとまっていて良かった。もう一つ言うとする、最初に今からこういう話をしますというのを言ってもらえると聴く方が構えられたと思う。あれだけコンパクトにまとまっていたので、タイトルではないが「耐震が大事」「非常食の食べ方」等が最初にあるとより頭に入ってくるのではないか。

さらにやってみてはという提案なので考えてみてください。今回なら全体のコンセプトではなく15分の冒頭で「〇〇について〇〇さんに話を聞きます」のように。

委員

15分に分けて使えるし再放送や他のイベント等でも使えるのでは。

事務局

ご意見をいただきましたBGMについては一度他の番組でBGMなしのバージョンでも制作して聴き比べてみます。

### 3.各番組メール集計について

事務局

メール数が多い SKE48 の番組リスナーの中から他番組を聴いていただきメールを送っていただけの事も前回に続き少しありました。3月の改編前の最後の放送で担当が最後になるパーソナリティの番組へは普段より多くの方からメールをいただいた。そういった方からも普段からメールを送っていただきやすい取り組みも必要だと思います。

ご質問に対し、

メールの内容について、生放送では、テーマを決めて放送しているのでテーマに沿った内容が多いです。

なるべく全てのメールを紹介できるようにしているが紹介できない場合もあります。

### 7.審議事項に対してとった措置

次の番組制作会議にて検討予定。

### 8. 公表の方法

自社ホームページ

### 9. その他

委員

夕方の生放送時間が変更になったことで影響等はあったか。

事務局

今のところ影響、ご意見等ありません。

以上